

雪の動物園

日増しに春の気配を感じるようになってきた。1ヶ月ほど前、名古屋でも雪がかなり積もったことがある。翌日転ばないように注意しながら、雪の動物園を訪ねた。いつもと違う動物たちの様子が見たかった。

アフリカ象は雪を楽しんでいるようであった。雪の上を歩いたり、雪を鼻で器用に丸めて食べたりしていた。寒さが苦手な動物も



いるが、滅多に見られない雪景色を楽しんだり、雪遊びをしたりする動物もいて興味深かった。



ゴリラの様子が気になったが、珍しそうに雪を眺めているようだった。このゴリラについて、朝日新聞の8日付夕刊は何枚かの写真入りで大きく取り上げていた。「最近の人気者と言えば、2本足で器用に綱渡りして来園者を楽しませているオスゴリラのシャバーニ(11歳)だ。でもここに、推定52歳の元アイドルゴリラのオキ(メス)が健在なのをご存知だろうか。高度成長期に数々のショーを披露し、喝采を浴びた。いまは孫のようなゴリラの世話が生きがいのようだ。」

オキは動物園で飼育されているゴリラの中ではダラス動物園のジェニーの54歳に次ぐ長寿だ。1959年の伊勢湾台風の直前に来園したとのことで、動物園のアイドルとして歴史を刻んできた。久しぶりの雪景色を見て、ぼんやりとなにを考えているのだろうか。

(2008年3月9日 記)